



2023年3月15日

各 位

会社名 コムチュア株式会社
 東京都品川区大崎一丁目11番2号
 代表者名 代表取締役社長 澤田 千尋
 (コード番号: 3844 プライム市場)
 問合せ先 取締役 経営企画本部長 亀井 貴裕
 T e l : 0 3 - 5 7 4 5 - 9 7 0 0

2023年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月15日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月9日に公表した2023年3月期通期の連結業績予想の修正の実施を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 28,800	百万円 4,660	百万円 4,660	百万円 3,080	円 銭 96.62
今回修正予想 (B)	28,800	4,000	4,000	2,600	81.57
増減額 (B-A)	0	△660	△660	△480	
増減率 (% B対A)	0.0	△14.2	△14.2	△15.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期) (C)	24,985	3,996	4,000	2,517	78.97
増減率 (% B対C)	15.3	0.1	0.0	3.3	3.3

2. 修正の理由

売上高につきましては、市場環境が好調なことを受け、ベンダー連携を軸としたDX関連のコンサルティング、システムインテグレーションビジネスが伸長した結果、前回予想どおり28,800百万円(対前年15.3%増)となる見込みであります。

営業利益につきましては、将来に向けた大幅な人的投資を実施した結果、前回予想を660百万円(14.2%)減額修正し、4,000百万円(対前年0.1%増)をとります(営業利益率は13.9%)。来年度に向けた新卒採用の大幅な増加(今年度比:90名増)、即戦力中途社員の採用強化(前年度比:28名増)、IT業界にお

いて頭一つ抜きん出た給与水準に向けた継続的な労務費の引上げ（前年度比：8%向上）などの取組みを実施し、とりわけ第4四半期からは中期経営計画で成長領域と定めたDX領域への150名規模のリソースシフトのためのリスクリングを本格的に開始いたしました。第2四半期以降は四半期単位では増益に回復したものの、通期では期初計画のとおり費用を回収するまでには至らないとの見通しとなりました。

経常利益につきましては、前回予想を660百万円（14.2%）減額修正し、4,000百万円（対前年同額）となります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2023年3月15日に開示した「特別損失（投資有価証券評価損）の計上見込みに関するお知らせ」のとおり、当社が保有する投資有価証券について300百万円の特別損失（投資有価証券評価損）を計上する見込みとなったため、前回予想を480百万円（15.6%）減額修正し、2,600百万円（対前年3.3%増）となります。

なお、今回の減額修正後の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも、当社の過去最高値となります。

3. 配当予想について

2023年3月期の期末配当予想につきまして、上記の連結業績予想の修正に伴う修正はございません。

4. 今後の取組み

2024年3月期は、好調な市場環境を受けたDX領域を中心とするオーガニックでの成長に加え、戦略的なM&Aの実施により、売上高は15%以上の成長を目指してまいります。

売上総利益および営業利益につきましては、将来に向けての人的投資（採用、労務費アップ、リスクリングなど）を継続しつつ、成長領域と定めたDX領域（Salesforce, Microsoft, SAP, データサイエンスなど）へのリソースシフトを実施します。これにより複合ソリューションビジネスを更に推進し従来以上の高付加価値化を実現、投資と高収益性のバランスを図ってまいります。

上記の施策を推進するため、本日付けで開示する「組織変更および人事異動のお知らせ」のとおり、グループ横断での事業推進体制の強化に取り組めます。また、事業推進担当役員およびコーポレート担当役員の任命と組織のフラット化により、部門連係を一層進めてまいります。

(注) 上記の予想値は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上